

# 越谷市一般廃棄物処理基本計画策定に係る基本理念の検討について

## <基本理念(案)>

案1	市民がつくる「こしがや」の持続可能な資源循環型社会
----	---------------------------

案4	次世代へつなぐ 持続可能なごみゼロのまち こしがや
----	---------------------------



意見について

No	意見の内容
1	「市民がつくる」, . . . . . 「をめざして」は表現としておかしい。「市民がつくる. . . . . 社会」でよい。「こしがやの資源循環型社会」という表現も少し気になる。
2	越谷市は5市1町（東埼玉資源環境組合）で先進的なサーマルリサイクルを実施して来ました。今後とも特徴を活かす為にも案1が良いと考える。
3	「みんなで取り組む. . . . . 社会の実現」（へ, を除く）でよいのでは。
4	1人1人が責任を認識し、市民と事業者と行政が一体となって取り組んでいくことなので、「みんな」といった文言が入っていた方が良いと思う。
5	子供からお年寄りまで、わかりやすい表現として案4を選びました。
6	「資源の環」はあまり一般的な表現ではないように思われる。
7	越谷市が定めた理念なのだから、「こしがや」が入っていた方が良いと思う。
8	資源循環＝リサイクルと考えていいでしょうか？
9	「次世代へつなぐ」と「将来につなぐ」の違いは何なのか。
10	啓発が重要であると考えています。
11	持続可能な循環型社会の内容を市民へ分かりやすく説明する必要がある。 SDGsのゴールは17あり、市民に対する説明が必要
12	欧州ではサーキュラーエコノミーという考え方があります。資源循環によるSDGSによる経済の活性化も考える必要があると思います。理想論ではなく、資源循環と経済の両立が必要と思われれます。

提案について

No	提案の内容
1	持続可能なごみゼロこしがや 市民がつなぐ循環の環
2	持続可能なごみゼロこしがや 市民と創る循環の環
3	地球環境のために一人ひとりが考え行動する
4	一人ひとりが考え行動する 地球の未来を考える越谷市民